

定例会見（2022年1月12日）

議事次第

○定例会見 代表取締役社長 前田 信弘

○会見内容

1. 積雪・凍結対策

[1-1] 1月6日(木)～7日(金)の積雪・凍結対応について

[1-2]大雪による計画的・予防的通行止めについて

2. ETC専用の料金所の運用開始について

3. 首都高速道路の料金体系の見直し

4. 大規模更新事業の進捗状況

[4-1]日本橋区間地下化事業

[4-2]東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業

[4-3]高速大師橋更新事業

5. 首都高速道路の大規模更新・修繕及び機能強化に関する 技術検討委員会の設置

6. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における首都高の取組み

7. 車両故障及び落下物削減に向けた取組み

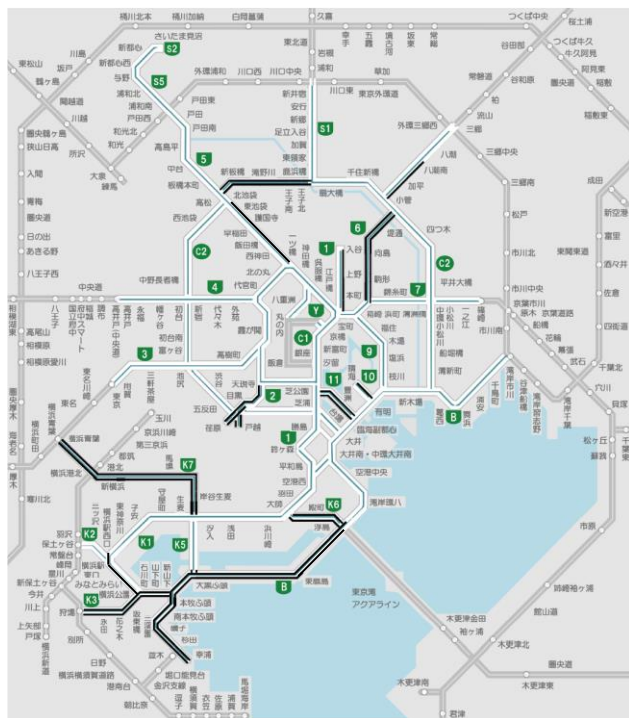
8. 最近の通行台数状況

1. 積雪・凍結対策

[1-1] 1月6日(木)～7日(金)の積雪・凍結対応について

- 関東南海上の低気圧の影響により、16時過ぎに東京都に大雪警報が発令され、東京都心において10センチ程度の積雪となった
- 予防的通行止めを適宜実施
- 滞留車両のお客さまに物資(水、携行食、ブランケット、携帯トイレ)を配布

冬期は、冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行をお願いします
また、雪道を走行する際は、チェーンの装着をお願いします



<通行止め>
(最長:1月7日(金)7時30分時点)

本線 113.3km
(26路線のうち14路線)
〔入口閉鎖 148箇所〕

<主な滞留発生路線>

- ・中央環状線(内) (江北～板橋)
〔最大延長:2.0km〕
- ・中央環状線(外) (板橋～江北)
〔最大延長:4.0km〕
- ・6号向島線(下) (両国～堀切)
〔最大延長:5.6km〕



退出路確保のための砕氷作業(王子北出口付近)



入口から退出誘導(王子南入口付近)

1. 積雪・凍結対策

[1-2]大雪による計画的・予防的通行止めについて

○ 新たな考え方への転換

R2.12の関越道、R3.1の北陸道での集中降雪による大規模な車両滞留が発生したことを踏まえ、「冬期道路交通確保対策検討委員会」において、冬期の交通確保に向けた対応方針が改定された(2021年3月)

「道路ネットワーク機能への影響を最小化」



**「人命を最優先に、幹線道路上で
大規模な車両滞留を徹底的に回避する」**



早めの通行止めを行う可能性があります

大雪が予測される場合、車両の滞留を予防するため、**計画的・予防的通行止め**を実施することがあります。

あわせて、降雪前から出控え広報を含め適切に情報を提供、現場状況を正確に把握できる体制や滞留車両が発生した場合のお客さま支援体制を強化します。



1. 積雪・凍結対策

[1-2]大雪による計画的・予防的通行止めについて

- 大雪が予想される場合には、会社ホームページのほか、**スマートフォンアプリ「mew-ti」、公式TwitterやLINEで計画的・予防的通行止め情報等の重要な情報を配信します**
- 通行止め時には作業状況や解除見込みを画像付きで分かりやすく配信します
- ご利用されるお客さまには冬用タイヤの装着、滑り止め装置の携行をお願いしたい

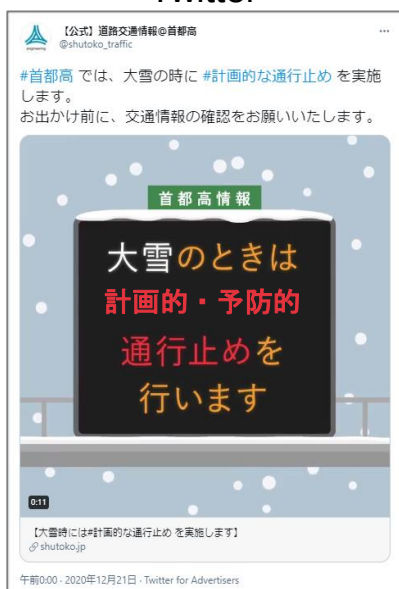
積雪注意喚起、計画的・予防的通行止め等配信例

mew-ti (テロップ)



iPhone: iOS9.0 以上
Android: OS5.0以上

Twitter

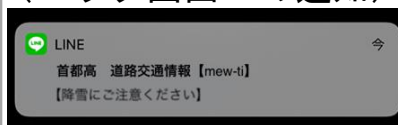


LINE (トーク画面)



LINE

(ロック画面への通知)



通行止め時の配信例

Twitter

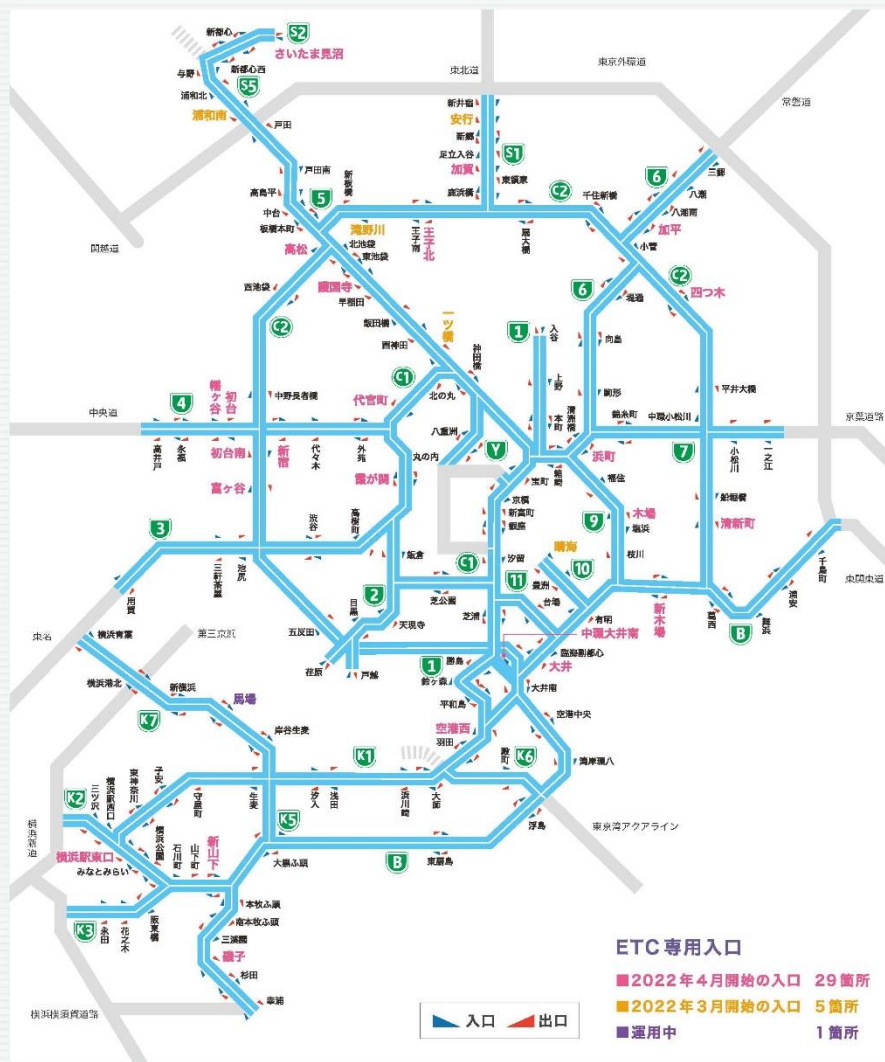


2. ETC専用の料金所の運用開始について

- 2020年12月に公表したロードマップに基づき、2022年3月1日に5箇所、4月1日に29箇所、計34箇所の料金所で新たにETC専用運用を開始(ETC専用運用中の馬場料金所を合わせると計35箇所)

新たにETC専用となる入口の一覧

No.	入口名	方向	路線名
1	霞が関	内	都心環状線
2	霞が関	外	
3	代官町	内	
4	空港西	上	1号羽田線
5	新宿	上	4号新宿線
6	初台	下	
7	幡ヶ谷	上	
8	一ツ橋	下	5号池袋線
9	護国寺	上	
10	中環大井南	外	
11	富ヶ谷	外	中央環状線
12	初台南	内	
13	滝野川	内	
14	高松	外	
15	王子北	外	
16	四つ木	内	
17	四つ木	外	
18	清新町	内	
19	さいたま見沼	上	埼玉新都心線
20	浦和南	上	埼玉大宮線
21	浜町	上下	6号向島線
22	加平(南)	上下	6号三郷線
23	加平(北)	上下	
24	晴海	下	10号晴海線
25	加賀	上	川口線
26	安行	上	
27	新木場	西	湾岸線
28	新木場	東	
29	大井	東	
30	磯子	東	
31	木場	上	9号深川線
32	横浜駅東口	下	神奈川1号横羽線
33	新山下	上	神奈川3号狩場線
34	新山下	下	



2. ETC専用の料金所の運用開始について

- ETC専用の料金所には、新たに「サポート」レーンを整備
- ETC車載器の新規購入を助成する全国キャンペーンを他の高速道路会社と共同で実施

ETC専用の料金所の運用開始に向けた取組み

①「サポート」レーン整備



ETC車載器が付いていない車に乗っていたなど、ETCが使えない状態でETC専用の入口に誤って進入した場合…

『サポート』または『ETC/サポート』と表示されたレーンで一旦停車し、インターホンにより係員の指示に従ってください。

②ETC/ETC2.0車載器購入助成キャンペーン2022

ETC専用の料金所の運用開始に併せて、高速6会社共同で実施します。

- ◇ 期 間:2022年1月27日～2022年6月30日
- ◇ 助成台数:全国24万台(当社担当:5万台)
- ◇ 助成地域:全国(当社担当:東京都、神奈川県、埼玉県)
- ◇ 助成金額:最大10,000円/台
- ◇ 対象機種:ETC・ETC2.0車載器

ETC/ETC2.0
車載器購入助成
キャンペーン2022



【参考】ETC専用化に向けたロードマップ(2020年12月公表・抜粋)

	料金所数 (※1)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	...	2030年度頃 (R12年度頃)
首都高速	181	導入準備 (※2)		30箇所 程度で順次導入		順次拡大(9割) (30→160箇所程度)		順次拡大 ⇒ 全線		

2. ETC専用の料金所の運用開始について

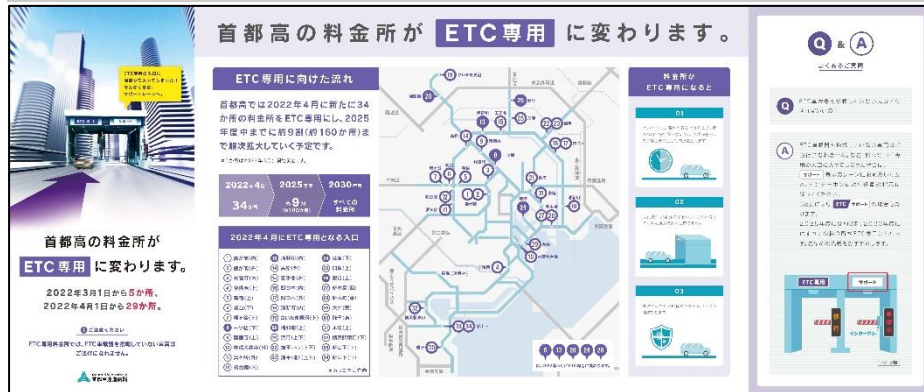
お客さま向け広報の概要

- お客様向けの特設ホームページを、2022年1月12日(水)開設

特設ホームページ(<https://www.shutoko.jp/ss/tolls-and-etc/>)



チラシ



ポスター



3. 首都高速道路の料金体系の見直しについて

2022年4月1日からの料金体系の見直しの概要

- 首都圏のネットワーク整備も相まり、都心部の通過交通は減少したものの、都心部通過に際し周辺の路線よりも首都高速道路が割安な場合などがあり、依然として都心部に渋滞が発生している状況
- 都心部の通過交通をこれまで以上に抑制する必要があることを踏まえ、より公平な料金体系の更なる前進に向けて、2022年4月1日から①上限料金の見直しを実施
- 上限料金の見直しに合わせて、物流を支える車の負担が急激に増加しないよう、②大口・多頻度割引の更なる拡充および比較的交通量の少ない深夜帯をよりご利用頂けるよう、③深夜割引を新たに導入

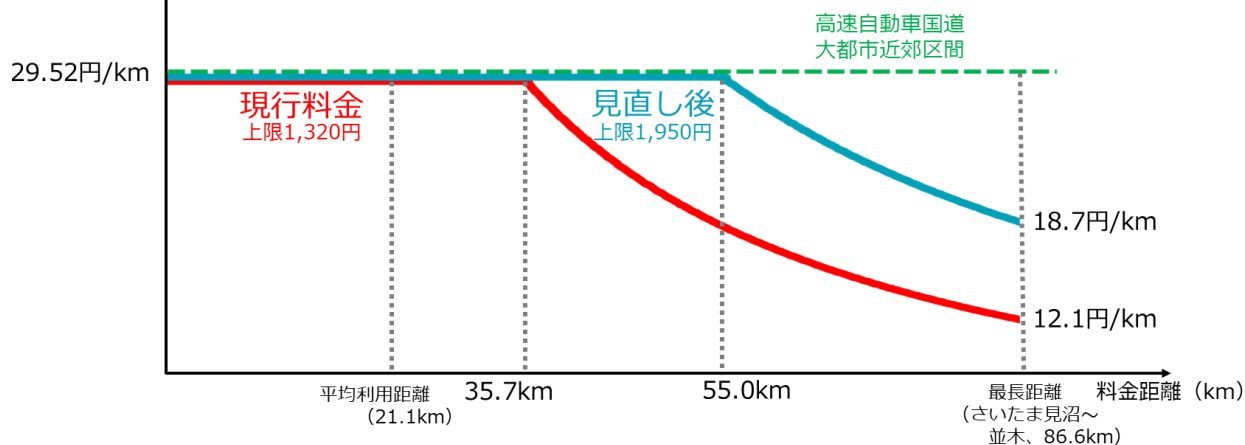
① 上限料金の見直し

- ・ 首都高速道路の長距離利用において上限料金(現行:普通車1,320円、料金距離35.7km超)の見直し(※)
- ・ 料金距離35.7km超をご利用のETC車は、急激な負担増を避けるため、新たな上限料金(普通車1,950円、料金距離55.0km超)を設定

※普通車等のETCのお客さまは、料金距離35.7km以内をご利用になる場合、現行の基本料金から変更なし

▼ ETC車 (普通車) の例

料金距離あたり単価 (円/km) ※
※消費税及びターミナルチャージを除く



3. 首都高速道路の料金体系の見直しについて

① 上限料金の見直し

- ETC車の基本料金は、距離に応じた料金とし、上限料金を現行の1,320円から1,950円(普通車)に改定
- 現金車の基本料金は、一部の区間を除いて現行の1,320円から1,950円(普通車)に改定

車種別の基本料金(ETC車の場合)

車種区分	現行基本料金 (下限額～上限額)	4月1日からの基本料金 (下限額～上限額)
軽・二輪	280円～1,090円	280円～ 1,590円
普通車	300円～1,320円	300円～ 1,950円
中型車	310円～1,410円	330円 ～ 2,310円
大型車	400円～2,080円	400円～ 3,110円
特大車	460円～2,650円	550円 ～ 5,080円

※ 2021年4月から延長継続していた中型車及び特大車の「暫定車種間比率」は2022年3月31日に終了

② 大口・多頻度割引の更なる拡充

- 物流を支える車の負担が急激に増加しないよう、大口・多頻度割引のうち車両単位割引の基本割引率について、最大20%から更に最大25%まで拡充するとともに、その割引対象額のうち、中央環状線の内側を通過しない利用分については、割引率5%を更に10%まで拡充
- その結果、大口・多頻度割引は、**現行の最大35%から最大45%まで拡充**(車両単位最大35%+契約単位10%)

※ 車両単位割引の拡充及び契約単位割引は2026年3月末までの措置

③ 深夜割引の新たな導入

- 混雑している昼間の利用から、比較的交通量が少ない深夜の利用への転換を促すため、深夜割引を新たに導入
- 深夜0時から4時までの間に首都高速道路の入口等を通過する車両の料金を**20%割引**(ETC車に限る)

※ 深夜割引の適用判定は、首都高速道路の最初のETCアンテナとの通信時間が基準

4. 大規模更新事業の進捗状況



START! 新しい道へ! 日本橋へ!

[4-1] 日本橋区間地下化事業

- 2021年度より、トンネル本体工事の前捌き工事となる呉服橋・江戸橋出入口撤去工事等を実施中であり、2022年春より出入口部の床版撤去工事に着手予定
- 約3年間の出入口撤去工事の完了後、トンネル工事等の本体工事に着手予定であり、2022年度より新たな契約手法による本体工事の契約手続きを開始予定
- 契約手続事項に関する説明会は2022年3月に開催予定



(現況)

写真① 呉服橋出入口付近



(出入口撤去後のイメージ)



写真② 出入口閉鎖状況
(呉服橋入口付近)



写真③ 料金所撤去状況
(江戸橋入口)

4. 大規模更新事業の進捗状況

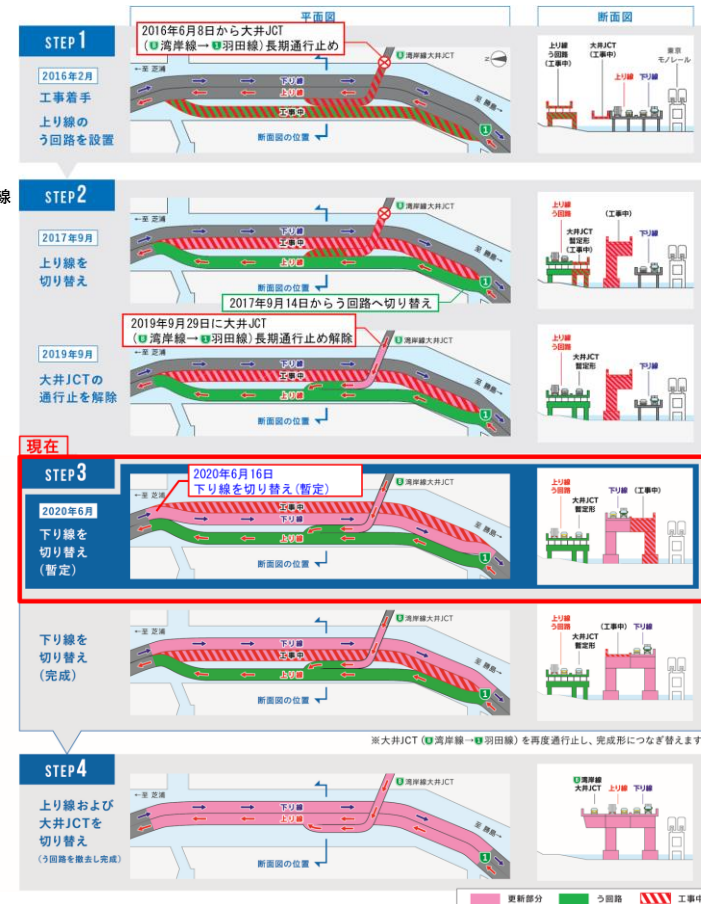
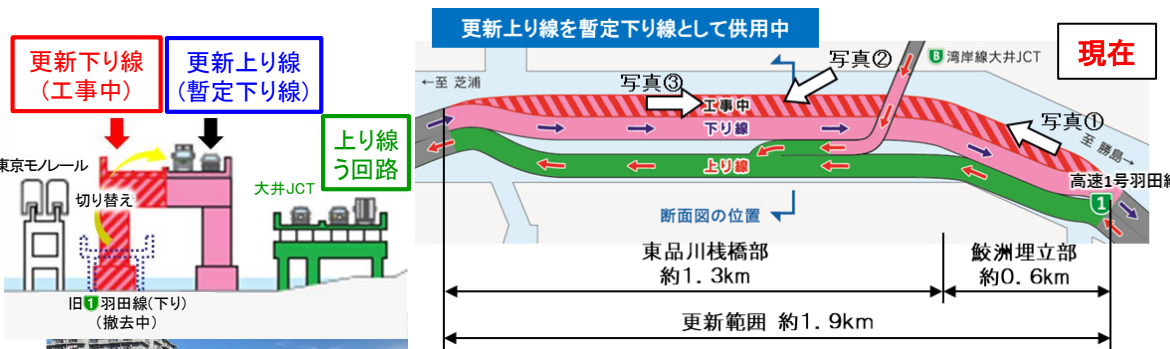


[4-2]東品川栈橋・鮫洲埋立部

○上り線はう回路を利用し、下り線は更新上り線(暫定下り線)を利用する形態で暫定供用中

○東品川栈橋部は、東京モノレールに近接した更新下り線の橋脚架設工及び桁架設工を実施中

鮫洲埋立部は、更新下り線の既設護岸改築工及び基礎コンクリート工を実施中



写真① 鮫洲埋立部 基礎コンクリート工



写真③ 東品川栈橋部 現場状況



写真② 東品川栈橋部 桁架設工

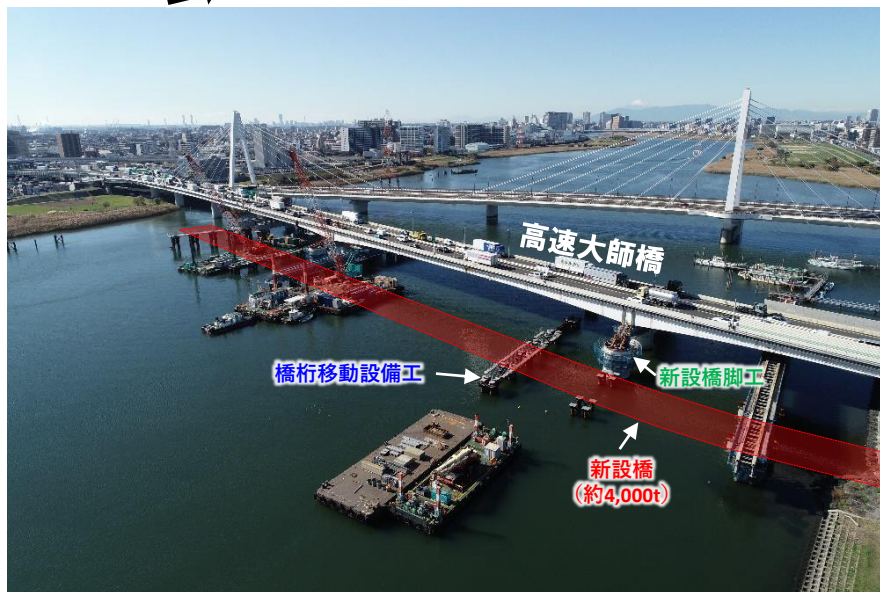
東品川栈橋・鮫洲埋立部 更新事業ステップ図

4. 大規模更新事業の進捗状況

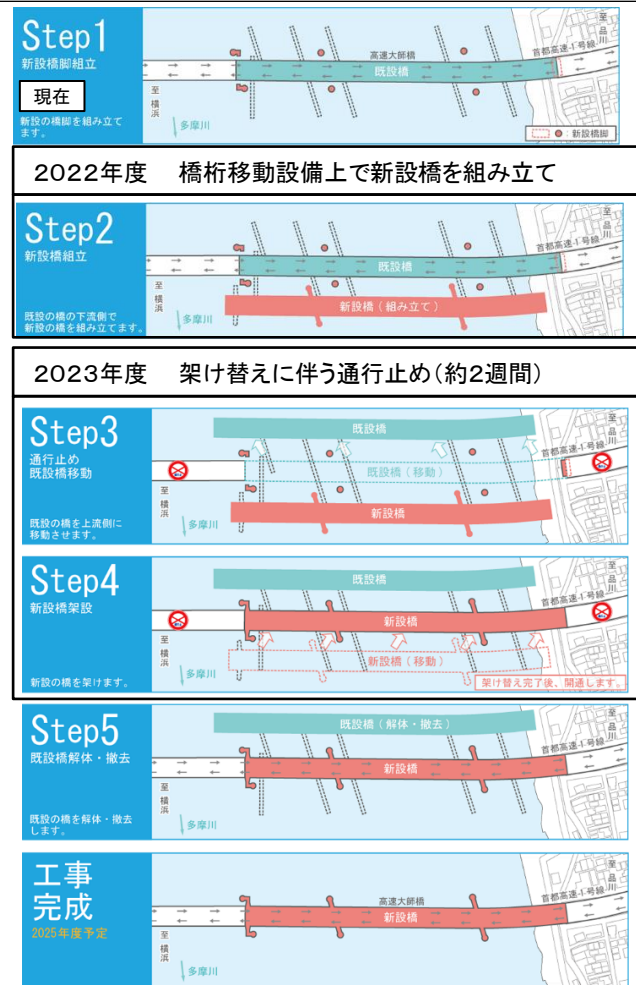


[4-3] 高速大師橋更新事業

- 現在、河川内での橋桁移動設備工を実施中
- 2022年度、橋桁移動設備上で新設橋の組み立てを実施予定～東京タワーと同等の長さ・重さ～
- 2023年度、約2週間通行止めにより既設橋及び新設橋を河川上で移動する架け替えを実施予定



施工状況



5.首都高速道路の大規模更新・修繕及び機能強化に関する技術検討委員会の設置

- 首都高速道路は、開通から50年以上を経過した路線の占める割合が、大規模更新・修繕事業開始時(2014年4月)の4%から、2020年4月時点で約5倍(22%)に増加し、高齢化が進行
- 今回、首都高構造物の現状や定期点検等を通じて得られた知見を踏まえ、将来にわたって首都高ネットワークを安全に機能させていくため、具体的に実施すべき今後の大規模更新・修繕及び機能強化の取り組みについて検討する技術検討委員会を設置、開催

■ 首都高速道路の大規模更新・修繕及び機能強化に関する技術検討委員会

(委員長) 前川 宏一 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 教授)
(委員) 砂金 伸治 (東京都立大学大学院都市環境科学研究科 教授)
(委員) 石田 哲也 (東京大学大学院工学系研究科 教授)
(委員) 小根山 裕之 (東京都立大学大学院都市環境科学研究科 教授)
(委員) 白戸 真大 (国土交通省国土技術政策総合研究所 室長)
(委員) 村越 潤 (東京都立大学大学院都市環境科学研究科 教授)
(オブザーバー) 森本 励 (日本高速道路保有・債務返済機構 理事)

■ 2021年12月22日(水) 第1回技術検討委員会を開催

<主な審議内容>

- ・ 首都高構造物の損傷状況の確認
- ・ 定期点検等を通じて得られた新たな知見と課題の確認
- ・ 首都高速道路ネットワークにおける機能強化の必要性 等

■ 2022年1月28日(金) 第2回技術検討委員会を開催(予定)

- ・ 羽田トンネルの現場視察を実施
(マスコミ向け現場公開も併せて実施予定)



橋梁狹隘部の損傷状況(支承部)



羽田トンネル内の損傷状況(ダクト内)

[1] 大会期間中の交通対策

- ①交通行動の変化による交通需要低減を図るためのTDM(交通需要マネジメント)
- ②入口閉鎖や本線料金所流入制限等により交通集中緩和を図るTSM(交通システムマネジメント)
- ③料金施策による交通需要調整

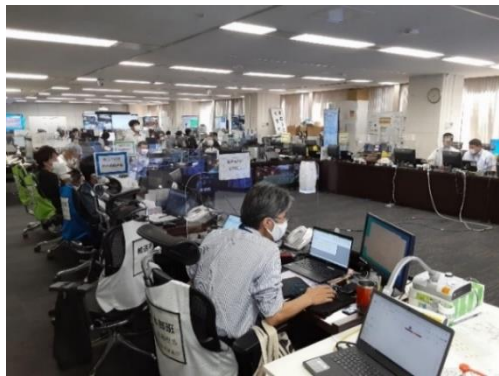


※出典:輸送運営計画V2(大会組織委員会・東京都)

6. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における首都高の取組み

[2] 首都高の取組み状況

- 輸送対策本部の構築：大会関係者の円滑な輸送を確保するため首都高グループが一体となり対応
⇒カメラ映像等を大型モニタに表示し監視、関係機関との情報共有、確実なコロナ対策の実施 等
- 現場の対応：関係機関と連携しTSM(交通システムマネジメント)による規制等に対応
⇒入口閉鎖、本線料金所流入調整 等
- 料金施策の対応：夜間割引・料金上乗せの料金施策のためのシステム改修、広報等の対応



オリパラ首都高輸送対策本部状況



交通状況の一元化および関係機関との情報共有等
(本部内大型モニタ)



対策本部要員仮眠室、ダンボールベッド
(コロナ対策の例)



【北池袋入口】閉鎖状況(警察から引継ぎ閉鎖)



【狩場本線料金所】流入調整状況



料金施策の広報(文字情報板・ポスター)



6. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における首都高の取組み

[2] 首都高の取組み状況

○事故等への対応:事故等による本線障害等の事象に対して、関係機関と連携し迅速に対応
(レッカー車や緊急対応班等を増班するなど態勢を強化)

【7/26 5号池袋線(ORN路線※) 西台付近 トレーラ横転事故】 ※ORN:オリンピック・ルート・ネットワーク

- ・トレーラ横転により通行止めが発生(上り:約6時間、下り:約1.5時間)、上り線で滞留車両600台(約3km)が発生
- ・態勢の増班による早期状況把握、現地での事故処理及び中央分離帯の開口部を活用した滞留車両排出、警察・消防等の関係機関との連携による迅速な対応を実施
- ・並行して、輸送センター(TROC)とも連携し、輸送ルートの変更等により大会関係者輸送への影響なく対応完了

【5号池袋線トレーラ横転事故の対応状況】



トレーラ横転状況



事故処理状況



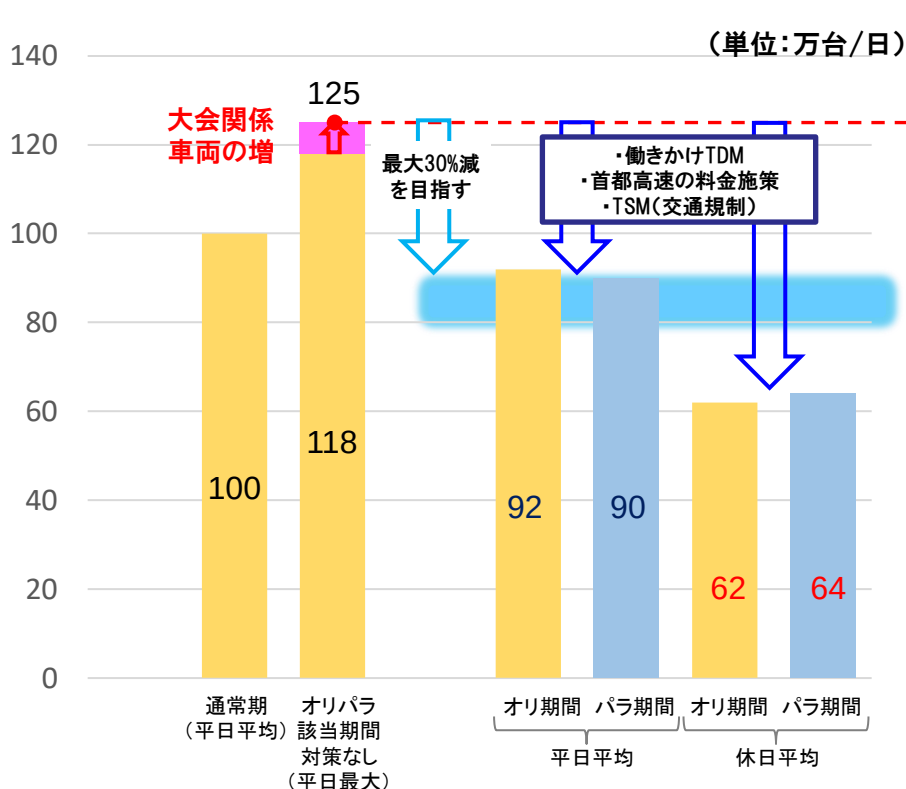
中央分離帯の開口部を用いた滞留車両排出

6. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における首都高の取組み

[3] 大会期間中の交通状況等

- 大会期間中は休日並みの交通環境の実現を目指し、交通量が基準(125万台/日:関係車両7万台含む)から3割程度の減となることを目標として、概ね達成
- 同時期比較において料金上乘せ対象である「軽・二輪」「普通車」の台数が減少

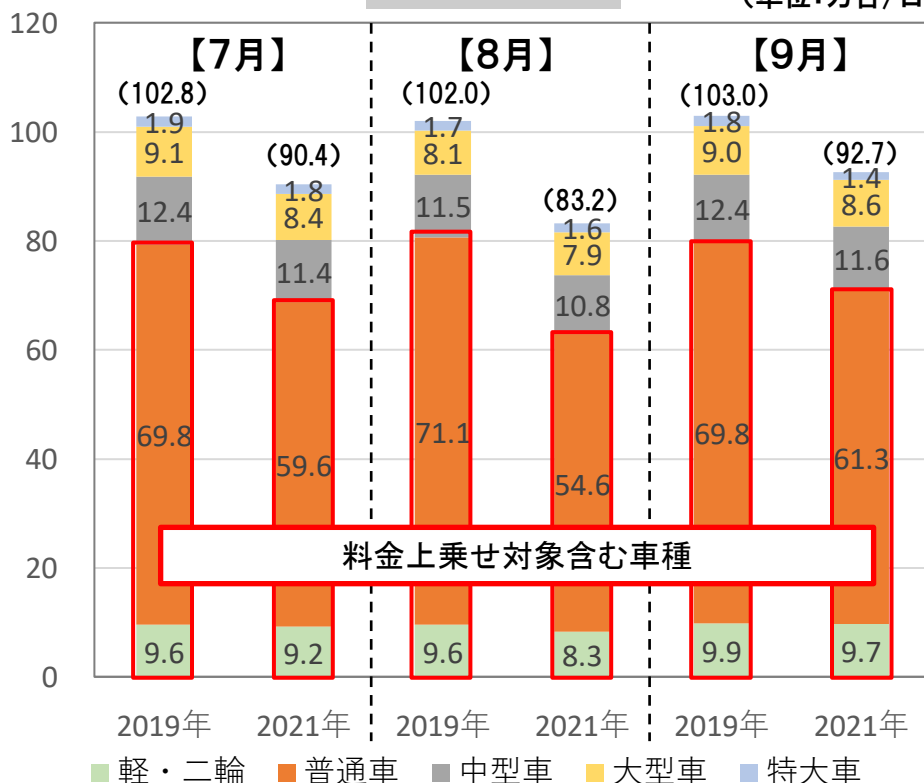
オリンピック・パラリンピック期間における目標と実績



出典:国土交通省道路局HP

車種による比較

(単位:万台/日)



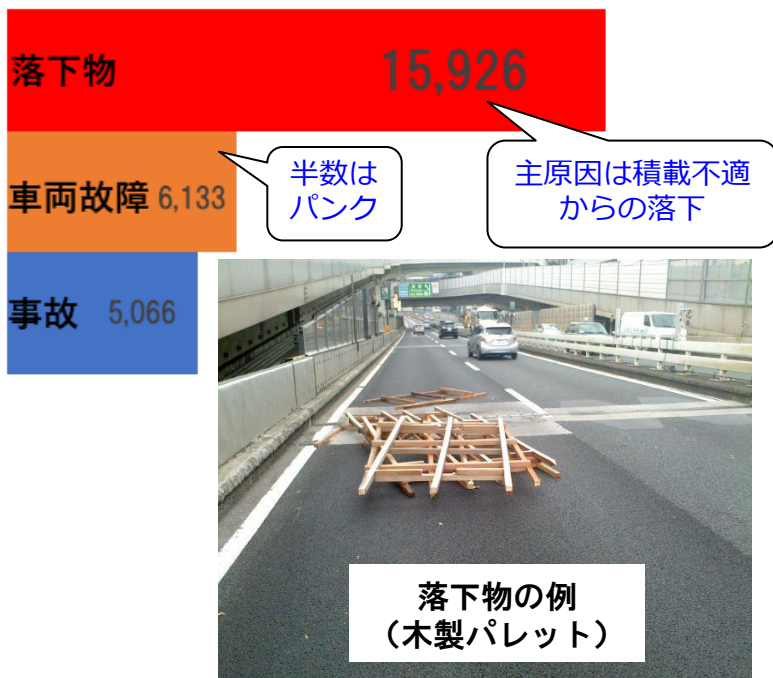
※端数により個別の値と合計の値が合わない場合がある

7. 車両故障及び落下物の削減に向けた取り組み

「事故」よりも多い「車両故障」及び「落下物」

- 2021年度は車両故障・落下物・事故といった交通障害事象が約2.7万件発生（2021.11月末時点）
- 車両故障、落下物は、事故より多く発生し、安全・快適な走行の妨げとなっている
- 車両故障、落下物を減らし、首都高をより安全・快適にご利用いただくための対策として、ご利用されるお客さまには**定期的なタイヤ点検と、出発前の積荷点検をあらためて励行していただく**よう、引き続き呼びかけを行っていく

2021年度の交通障害事象の内訳 (2021.11時点)



車両故障・落下物削減に向けた取り組み



運行前点検の重要性の啓発を目的としたタイヤ点検キャンペーン実施



高速道路上において、積載不适当車両への是正指導を継続実施



神奈川県安全運転管理者講習へ講師を派遣し、日常点検の啓発を実施

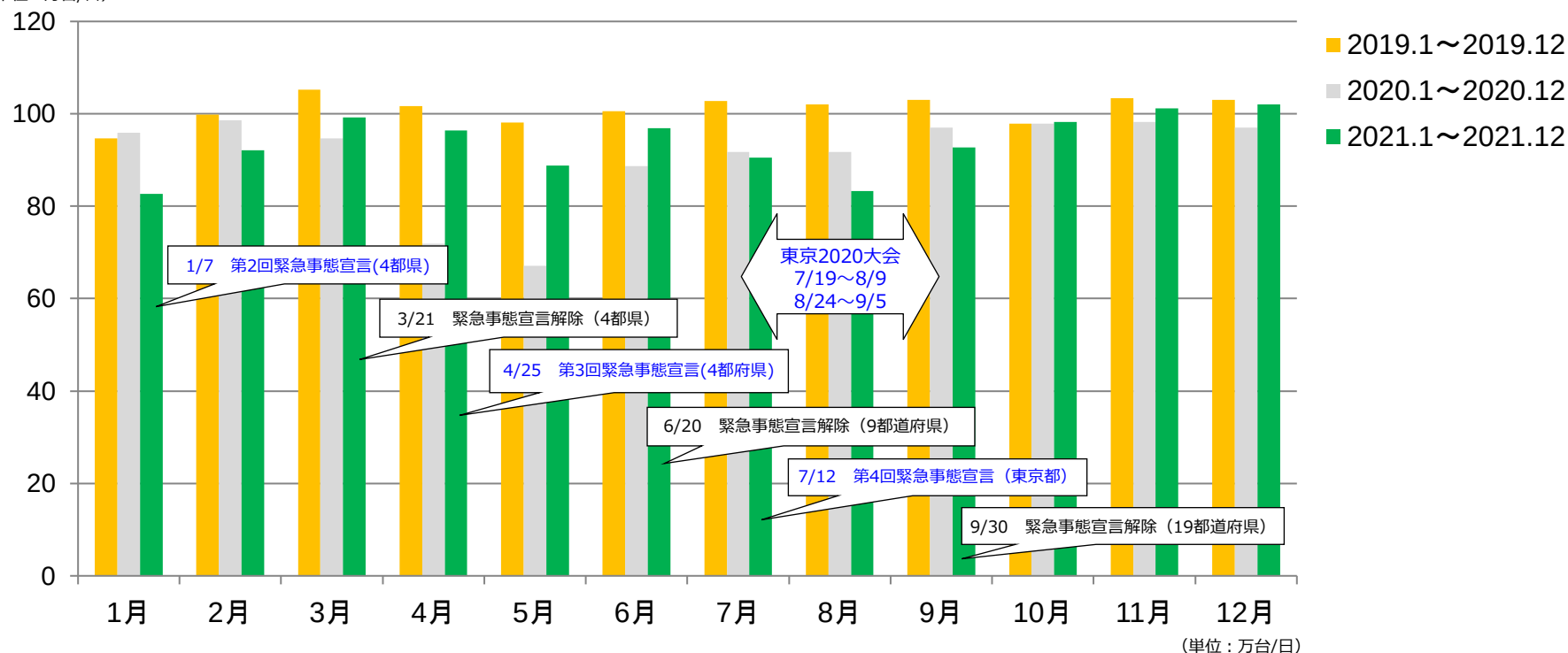


車両故障及び落下物啓発チラシ

8. 最近の通行台数状況

- 2021年7月19日～8月9日、8月24日～9月5日にかけて開催された東京2020大会における交通対策(TDM・TSM・料金施策)等により、通行台数は減少し、本年8月で最大約2割減(対2019年比)
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言(第4回)の2021年9月30日解除以降、通行台数に回復の兆しがみられるが、通行台数の動向を引き続き注視

(単位: 万台/日)



2021年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
通行台数	96.4	88.7	96.9	90.4	83.2	92.7	98.2	101.2	102.1
対2019年比	-5.2%	-9.5%	-3.6%	-12.0%	-18.4%	-10.0%	+0.3%	-2.1%	-0.9%

※2021年12月は速報値
※2019年10月は台風19号の影響有